

# NEWS LETTER KUMAMOTO

2010 July vol. 84

■ Publisher : Kumamoto International Foundation 4-8 Hanabata-cho, Kumamoto City, 860-0806, Japan  
Tel : 096-359-2121 e-mail : pj-info@kumamoto-if.or.jp URL : http://www.kumamoto-if.or.jp/  
■ 発行 : (財)熊本市国際交流振興事業団 〒860-0806 熊本市花畑町 4-8  
Tel : 096-359-2121 e-mail : pj-info@kumamoto-if.or.jp URL : http://www.kumamoto-if.or.jp/



## 国際交流会館でできる体験学習! ~ウォーキングガイド~

熊本市国際交流会館では、「気づきを体験で!」をテーマに、館内体験学習プログラム“ウォーキングガイド”を提供しています。様々なことに興味を持ってほしい、楽しく学びながら世界を身近に感じてほしいという思いのもと、国際交流会館内で活動している5団体「フェアトレード・スチューデントカフェ・はちどり」、「JICA国際協力推進員熊本デスク」、「環境パートナーシップオフィス EPO九州」、「熊本ものづくり塾・熊本大学田口研究室」と当事業団がそれぞれ“国際交流”“異文化理解”“国際協力”“環境”“ものづくり”をテーマにプログラムを考えました。国際交流会館に来れば、いつでも、気軽に世界を体験できる!とっても楽しいプログラムです。

国際交流会館には毎月延べ1,500名前後の外国人が利用しています。外国人のための多言語相談窓口や無料法律相談、生活に必要な日本語を学ぶ「くらしのほんごくらぶ」、BBC英語放送に海外の新聞・雑誌etc. 外国人の方々のニーズに合わせたサービスを提供しています。国際交流会館はそこにいるだけで世界を体感できる施設です。是非、皆さんも一度世界を体験に来ませんか?

1つのプログラムは30分~2時間程度、体験を希望される方々の都合に合わせて、1つのプログラムのみ体験、もしくは、2つのプログラムを自由に合わせて体験いただけます。プログラムの進行・案内は各団体の専門スタッフが担当します。

例えば:

異文化について興味があるとしたら.....

KIFの〈世界の言葉〉+ JICAの〈フォトランゲージ〉 (参加型体験学習)

環境について知りたい.....

ものづくりの〈銘木のアクセサリー〉+ EPO九州の〈環境メッセージを届けよう〉

## プログラムの紹介

### ●熊本市国際交流振興事業団(KIF)

#### 〈プログラム1 世界の文化・世界の言葉〉

まず、遊びの文化から始めてみませんか?お隣韓国を始めドイツ、アメリカ、オーストラリアなどのボードゲームを使って、遊びながらその国の文化や生活習慣を学びます。自然に外国語に触れたり、知っているようで知らない異文化を体験しましょう。



#### 〈プログラム2 多文化共生のおはなし〉

現在、熊本県内には9,200名以上の外国人の方々が住んでいます。また、国籍は日本でも外国にルーツを持つ方々もいます。言語や文化、生活習慣の異なる様々な方々と共生していく社会“誰もが住みやすいまちづくり”を進めていくためには、どうすればよいのでしょうか?たくさんの方々が、異なる言語、文化、生活環境の中で生活をするということは、想像を超えるストレスがあり、誤解によるトラブルなどたくさん課題が存在します。

あなたが、もし言葉の通じないところで生活をするとしたら.....どうなるでしょう?  
体験を通して、一緒に考えましょう!

### ●フェアトレード・スチューデントカフェはちどり

#### 〈プログラム1 フェアトレード、はちどりの紙芝居〉

フェアトレードは、人と地球にやさしい貿易のしくみです。アジアやアフリカ、中南米などの女性や小規模農家をはじめとする、社会的・経済的に立場の弱い人びとに仕事の機会をつくりだし、公正な対価を支払うことで彼らが自らの力で暮らしを向上させ、自立できるよう支援するしくみのことです。

国際交流会館の1階にあるフェアトレードスチューデントカフェはちどりでは、コーヒーを中心に冬季限定のチョコレートや民芸品等フェアトレード商品やその活動を紹介しています。私達みんなにもできる国際協力につい



## CONTENTS

国際交流会館でできる体験学習	1
NGO最前線	3
事業団だよりお知らせ	4
国際協力板	5

世界を知る	6
未来のたのしみ	7
5つの日本語・はちどり	8
おまけ	9

て、映像やはちどりの紙芝居を使って分かりやすく説明します。「私にできること」の大切さを知ることができます。自身の「できること」を一緒に考えてみましょう!

「コーヒーが森を守る!?!」この意味わかりますか?

## ●JICA国際協力推進員熊本デスク

### 〈プログラム1 JICA活動紹介〉

JICAって? 聞いたことあるけど、何だろう? 知っているようで知らない。青年海外協力隊を派遣している団体と言えはわかりませんか? 現在熊本県からは29名の隊員が途上国へ派遣され、個々の専門分野で活躍しています。では、実際どのような活動をしているのでしょうか?

協力隊OB・OGが国際協力について、パワーポイントと映像を使って分かりやすく説明します。ちょっとしたクイズもあり、国際協力や世界の現状についての理解を深めることができます。



### 〈プログラム2 フォトランゲージ参加型体験学習〉

協力隊が途上国での活動中に撮った写真などを使ったフォトランゲージで参加型体験学習を行います。

写真は私たちにとってもっとも身近なメディアの1つです。でもよく見ると、そこには驚くほど多くの情報やメッセージが隠されています。また同じ写真でも、それを撮る人、見る人(私たち)のものの見方や価値観によって、全く異なったものとなります。

ここでは、自分が知らないうちに持っていた固定観念に気付くと同時に日本についても改めて考えることができるようなワークショップです。

## ●EPO九州

EPOは、環境省が全国各ブロックごとに設置し、地域のNPOによって運営されています。EPO九州は、熊本に設置され、環境問題の解決に向け、市民、行政、NPO、企業などの連携を支援し、「持続可能な九州づくり」を目指しています。

### 〈プログラム1 環境メッセージを届けよう〉

「エコ」「地球にやさしく」という言葉を聞いたことはありませんか? 環境問題を解決するには一人ひとりの行動がとても大切です。そのために現状を知り、何ができるのかを考え、「エコ宣言」としてメッセージを発信するワークショップです。

### 〈プログラム2 簡単エコチェック〉

地球温暖化防止のために、毎日の生活の中でどんな事に気をつけたらいいのでしょうか?

まず、一人ひとりができる取組みをチェックシートで確認し、その行動でどれくらいのCO<sub>2</sub>が削減できるのかを理解します。そして実際に家庭の中で取り組めるように、具体的な意見やアイデアを出し合います。



## ●熊本ものづくり塾・熊本大学・田口研究所

### 〈プログラム1 <sup>かぶと</sup>兜づくり〉

日本は、ものづくりで発展した国。ものづくりを通して、ものを創る楽しさ、ものを大切にすることを養うことを目的に、50cm×50cmのダンボールを余すことなく使い、かぶとを作ります。



### 〈プログラム2 銘木のアクセサリー〉

間伐材や環境植物のケナフを活用し製作するアクセサリーを作成します。リサイクルの大切さと身近な自然の大切さを理解することができ、物を大切にする心を育みます。

## ★体験までの流れ★

上記のようなプログラムを通して、一人一人が気付き、体験によって関心を持ち、振り返りから新たな発見、行動に繋がるようサポートします。

国際交流会館へ問い合わせ

体験学習プログラムへの申込  
(体験希望日の2週間前まで)

体験プログラム日程調整

確定・連絡

ウォーキングガイド  
体験日

■ お申し込み・お問い合わせ ■  
(財)熊本市国際交流振興事業団  
多文化共生オフィスまで

ご利用時間 11:00~18:00  
TEL 096-359-4995  
FAX 096-359-5112  
E-mail pj-info@kumamoto-if.or.jp

## KLCC(地雷廃絶と被害者支援の会・熊本)のあゆみ

KLCC(地雷廃絶と被害者支援の会・熊本)

代表 最相 博子 さん

1999年8月イギリスから一通のFAXが届きました。KLCC誕生のきっかけとなったクリス・ムーン氏からのFAXでした。クリス・ムーンさんは1998年2月長野で開催された冬季オリンピック開会式で、聖火を掲げてスタジアムに入場した義手義足のランナーです。彼は地雷撤去要員としてその任務に従事中、撤去が完了していたはずの地雷原で地雷を踏み、右手右足の下肢を失いました。その後、サハラ砂漠のマラソンなどの大変苛酷なマラソンに次々と参加、苛酷な地雷被害者の現状を世界中に訴えていました。

Faxを受け取って、すぐにクリス・ムーン招聘の動きを始めました。2000年5月、来熊したクリスさんとの1週間は夢のように過ぎ去りましたが、講演会やいくつかの小中学校訪問・講演、そして何よりも阿蘇カルデラマラソンという100キロマラソンに参加、制限時間ぎりぎりでのゴールは他に例えるものがないほどの感動でした。クリスさんはその後も2001年、2004年と熊本に来てくれました。

活動のきっかけとなったクリスさん自身の支援活動をお手伝いする形で、カンボジアでの地雷撤去と地雷被害者支援のプロジェクトへの支援活動を始めました。これまでに、ヘイロー・トラスト、コンサーン・ワールドワイド、カンボジア・トラスト、エム・ボウンさんの小学校、オココ村の小学校、アキラさんの里親活動と地雷撤去など主にカンボジアで活動する団体を通して、又は直接に支援をしてきました。

昨年10周年を迎え、新たに活動の目的を再確認し、まだまだ支援が必要な状況を踏まえカンボジアの支援と共に、地雷のない世界に向けての積極的な活動の必要性も感じました。

現在、力を注いでいる活動は以下の3つです。

### 1.アキラさんの地雷撤去活動支援

2008年にカンボジア政府から地雷撤去NGOとして認証を受けたアキラさんの団体CSHD(Cambodian Self Help Demining)の活動現場は、今はジャングルとなっているかつての激戦地です。そこの地雷を取り除き、土地のない貧しい人々にそこに住んでもらう活動への支援を行っています。

### 2.オバマ大統領宛の署名キャンペーン

現在、156の国が対人地雷全面禁止条約を批准していますが、アメリカ、ロシア、中国、インド、パキスタン、北朝鮮などの39の国と地域が未批准のままです。このままでは世界から対人地雷が消えることは永遠に無く、どこかで紛争が勃発するたびに相変わらず地雷が生産され、使用され続けるのです。

私たちは、核兵器廃絶に積極的な姿勢を打ち出したオバマ米国大統領に、対人地雷禁止条約への加盟を訴える手段として1万人の署名を集め、何らかの方法でホワイトハウスへ届けることを決意、昨年11月以来署名を集めています。

### 3.カンボジアからの直接の支援の依頼を受けた子どもたちの修学に関わる支援活動

これまでも、カンボジア人のVanthaさん(最相が2001年初めて訪問したとき以来の友人)からの要請を受け小さな修学支援を行ってきましたが、今年5月、Vanthaさんのところに届いたPrey Taloy村の小学校からのSOSをうけ、支援を開始しました。将来的にはこの学校に建物を提供したいと考えています。

最後になりましたが、発足以来毎年続けてきました“ノーモア地雷デー”は、今年も実施します。出来るだけ多くの人に地雷が引き起こしている現状と問題を知って頂き、ご協力をお願いするためのイベントです。今年は下記の要領で実施致します。皆様奮ってご参加くださいませ。

#### ★地雷廃絶キャンペーン

#### “ノーモア地雷デー・コンサート”

飯嶋 輪さんヴァイオリンリサイタルと必由館  
高校和太鼓部による和太鼓演奏

★日時:平成22年7月17日(土)

開場:17:30 開演:18:00

★場所:国際交流会館7F 大ホール

★入場無料

★問い合わせ 090-2968-4971

h2i3r2o1k2o@yahoo.co.jp



## ◆インターナショナルサロン◆

気軽に国際交流が楽しめる大好評のインターナショナルサロン。7月、8月の予定は次のとおりです。お申し込みは毎月1日から。1日が土日祝日と重なった場合は、翌平日からの受付となります。お早めにご予約下さい。参加費は各300円です。

定員:各18名

場所:熊本市国際交流会館2F ミーティングルーム

時間:(1)~(6) 14:00~15:00、18:30~19:30

(7)~(8) 14:00~15:00

(9) 18:30~19:30

(1)アメリカサロン	7月15日(木)、8月12日(木)
(2)ドイツサロン	7月22日(木)、8月26日(木)
(3)中国サロン	7月29日(木)、8月19日(木)
(4)英語サロン	7月13日(火)、8月10日(火)
(5)ドイツ語サロン	7月20日(火)、8月24日(火)
(6)中国語サロン	7月27日(火)、8月17日(火)
(7)中国語を学ぼうサロン	7月16日(金)、8月20日(金)
(8)韓国語を学ぼうサロン	7月23日(金)、8月27日(金)
(9)フランス語サロン	7月16日(金)、8月20日(金)

## ◆つきいち世界を知ろう!◆

小中学生を対象に、月一回世界中のおもしろい習慣や風習を体験したり、歴史について学びながらもっと世界を身近に感じてもらうイベントです。参加無料!

7月のテーマは

### “アメリカのゲーム” ~ダーツ~

海外で親しまれているゲームを通して英語に触れてみましょう。

講師:フローリアン・アクストさん、  
ベンジャミン・グリフィンさん、李 墨竹さん

日時:7月17日(土) 10:00~11:30

場所:熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム

定員:30名

参加方法:7月1日(木) 9:00から申し込み受付開始

8月のテーマは

### “フランスのゲーム” ~ペタンク~

海外で親しまれているゲームを通してフランス語に触れてみましょう。

講師:ラファエル・ケンジさん、フローリアン・アクストさん、  
ベンジャミン・グリフィンさん、李 墨竹さん

日時:8月21日(土) 10:00~11:30

場所:熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム

定員:30名

参加方法:8月2日(火) 9:00から申し込み受付開始

## ◆こども「ものづくり」教室◆

毎月1回、“ものづくり”を通して、子ども達の無限の創造力を引き出し、豊かな心を育てます。一つのものをつくるという活動を通して文化、習慣の違い在住外国の方々とはふれあい、交流を深めます。熊本ものづくり塾と共同開催です。参加無料!

### 7月の作品

#### 「円形木琴」

日時:7月25日(日) 10:00~12:00

場所:熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム

定員:30名(先着順)

対象:小中学生とその家族

参加方法:7月1日(木) 9:00から申し込み受付開始

### 8月の作品

#### 「和紙の木(コウソ)のタペストリーづくり」

日時:8月29日(日) 10:00~12:00

場所:熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム

定員:30名(先着順)

対象:小中学生とその家族

参加方法:8月2日(月) 9:00から申し込み受付開始

## ◆世界の現状を知ろう◆

毎月、私たちにあまり馴染みのない国の文化、人々の生活などを紹介するサロンです。いろいろな国の新たな発見をしてみませんか。

### 7月 ~インドネシア~

日時:7月24日(土) 14:00~15:00

場所:熊本市国際交流会館2F ミーティングルーム

定員:18名

対象:どなたでも

参加費:無料

参加方法:7月1日(木) 9:00から申し込み受付開始

### 8月 ~インド~

日時:8月28日(土) 14:00~15:00

場所:熊本市国際交流会館2F ミーティングルーム

定員:18名

対象:どなたでも

参加費:無料

参加方法:8月2日(月) 9:00から申し込み受付開始

## ◆東アジアをもっと身近に「毎月楽しもう“アジア”の食&文化!」◆

ますます東アジアとの友好促進が求められる中、在熊のアジア出身の方々を講師にお招きし、その国の文化風習に関する紹介と、楽しい料理づくり体験を通して、異文化理解と、交流を図るイベントを、毎月1回(第4日曜日)開催いたします。

### 7月はバングラデシュ

日時:7月25日(日) 11:00~13:00

場所:熊本市国際交流会館

定員:20名

内容:①ミニセミナー「バングラデシュの文化風習」  
②料理づくり

参加費:300円(食材費として)

申込み:7月1日(水) 9:00から申し込み受付開始

### 8月はフィリピン

日時:8月22日(日) 11:00~13:00

場所:熊本市国際交流会館

定員:20名

内容:①ミニセミナー「フィリピンの文化風習」  
②料理づくり フィリピン風焼きビーフン/揚げバナナ

参加費:300円(食材費として)

申込み:8月2日(月) 9:00から申し込み受付開始

## ◆熊本市国際交流会館オープンセンター◆

### 「サマーファッションコンテスト2010」

夏の恒例となった熊本市国際交流会館1Fロビーをつかったファッションコンテストを行います。ヒロ・デザイン専門学校の生徒たちが製作した作品が勢ぞろい!是非ご来場下さい。(入場無料)

日時:7月17日(土) 15:00~16:30

場所:熊本市国際交流会館1F エントランスホール

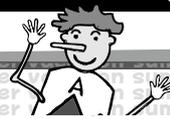
## ◆韓国交流ツアー参加者募集◆

韓国弘益大学校(燕岐郡烏致院キャンパス)で、日本語を学ぶ大学生たちと、現地で交流しませんか!今年は忠清南道(公州市、扶余郡)で開催される「2010世界大百済典」を学生たちと見に行くことを計画しております。

日程:10月2日(土)~4日(月)3日間 \*熊本発着

費用:約60,000円 \*詳細が決まり次第、web等でご案内致します。

# 夏休み特集



## 家族で英国式ベビーマッサージ

家族で国際交流を体験しませんか? 英語で学ぶ0歳児からのコミュニケーション。

イギリス出身のアドラー・コリンズ・ジカン氏(福岡県立大学准教授)を講師に迎え、英国式ベビーマッサージを学びます。赤ちゃんの心身の発育を良くするだけでなく、親子間の絆も深まりますよ! 親子間だけでなく夫婦間のマッサージも学べます。

### ■第1回

日 時: 7月19日(月) 10:30~11:30  
場 所: 熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム  
定 員: 15組(45名)  
対 象: 生後3カ月~1歳半までの赤ちゃんとその両親  
参加費: 2,000円  
参加方法: 7月1日(木) 9:00から申し込み受付開始

### ■第2回

日 時: 8月22日(日) 10:30~11:30  
場 所: 熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム  
定 員: 15組(45名)  
対 象: 生後3カ月~1歳半までの赤ちゃんとその両親  
参加費: 2,000円  
参加方法: 8月2日(月) 9:00から申し込み受付開始

## 火の国まつり「おてもやん総おどりに参加しませんか!

熊本の夏のメインイベント火の国まつりの期間中に開催される「おてもやん総おどり」に参加しませんか! 今年は8月7日の土曜の夜に開催されます。一緒に熊本の夏を満喫しましょう。

日 時: 8月7日(土) 17:00集合  
集合場所: 熊本市国際交流会館  
対 象: どなたでも(市民50名、在熊外国人50名)  
参加費: 無料  
参加方法: 7月1日(木) 9:00から申し込み受付開始

## 親子で英会話!

今年の夏は親子で英語を学びませんか! 歌や遊びを中心に、親子で楽しめる英語プログラムを開催します。オーストラリア出身の先生が優しく英語を教えてください。

日 時: 7月21日、28日、8月4日、10日、11日、17日、18日、25日  
全8回 10:00~11:00  
場 所: 熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム  
対 象: 就学前の4歳~6歳の幼児と保護者  
募集組: 親子12組  
参加費: 5,000円  
参加方法: 7月1日(木) 9:00から申し込み受付開始

## 夏休み子ども英語クラブ

英語教育の低年齢化が進もうとしている中で、学校の授業ではできない英語体験ができるプログラムを実施します。ゲームや歌を通して楽しく自由に、生きた英語に触れてみませんか?

日 時: 7月23日、27日、8月2日、6日、11日、13日、16日、28日  
全8回 13:30~14:30(小学1~3年生の児童)  
15:00~16:00(小学4~6年生の児童)  
場 所: 熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム  
対 象: 小学1~3年生の児童、小学4~6年生の児童  
定 員: 各20名  
参加費: 3,000円  
参加方法: 7月1日(木) 9:00から申し込み受付開始

## 世界の昼ごはん

~高校生 夏休み1日異文化体験! プログラム~

夏休みの期間に熊本に住む外国人の家庭を訪問して、出身国の料理を食べながら、「食」を通してその国の生活習慣、文化について考えてみませんか? また、日本での生活に対する話を聞き、身近な国際交流を体験できます。

説明会日時: 7月23日(金)午後3時~午後4時30分  
場 所: 熊本市国際交流会館4F 第1会議室  
対 象: 高校生  
定 員: 20名  
参加方法: 7月1日(木) 9:00から申し込み受付開始  
尚、プログラムの実施は8月になります。

# 国際掲示板

## 青少年平和セミナー

開催目的及び内容:

被爆都市広島に世界・日本各地からの若者が集まり、平和について共に考えます。被爆者の体験談、核兵器の話、平和構築や国際協力などの分野で活躍している講師による講義やワークショップ、グループディスカッションを行います。また原爆資料館の見学や、平和公園内の記念碑をまわるフィールドワークを行い、8月6日の平和記念式典にも参列します。

日 時: 8月4日(水)~6日(金)  
場 所: 広島YMCA  
対 象: 青少年(高校生・専門学校生・短大生・大学生)

参加費: 20,000円  
※YMCA会員の方は当参加費と旅費の6割をYMCA青少年育成基金が負担します

問い合わせ先: 財団法人熊本YMCA(上通YMCA)  
〒860-0845 熊本市上通町5-5  
電話 096-352-2344  
FAX 096-352-2387  
E-MAIL: asano@kumamoto-ymca.or.jp  
URL: http://www.kumamoto-ymca.or.jp

備 考: このプログラムはYMCA国際協力募金によって支援されています。

## 世界一幸福な国「デンマークの教育制度」

開催目的及び内容:

強風が吹き荒れる欧州北部に位置し、国民人口約500万人、単一民族国家に近いデンマーク。内容の異なる2つの調査で、ともに世界で最も幸福度の高い国に選ばれています。

その理由を、デンマーク人と結婚しているユキエさんと、日本の中学校卒業後、お父さんの国、デンマークの学校に進学したマイさんが語ります。

日 時: 7月18日(日) 14:00~16:00  
場 所: 熊本市国際交流会館2F  
対 象: どなたでも  
参加費: 無料(当日、直接会場へお越しください。)  
主 催: 熊本アミーゴの会

問い合わせ先: 熊本市国際交流振興事業団  
電話 096-359-2121  
FAX 096-359-5783  
URL: http://charango.cocolog-nifty.com/amigo



# 世界を知る It knows the world.

このページは世界を知るをテーマに「国際協力」については、独立行政法人国際協力機構(JICA)デスク熊本のご協力を得て、日本で生活する私たちに日常知ることができない興味深い世界の状況を紹介します。

青年海外協力隊 21年度4次隊  
トンガ王国 (職種 エアロピクス)

## 南太平洋で唯一の王国、トンガ

福田 礼さん



左から2番目が筆者

朝を迎える国です。

到着最初の感想は『蒸し暑い』でした。地元熊本の梅雨の時期の気候にそっくりで、とても親近感が沸きました。

私の配属先は、首都ヌクアロファがあるトンガタブ島の、トンガ国立病院バイオラホス Hospital 内、保健省ヘルスプロモーションユニットに所属し、活動しています。

現在トンガで問題になっていることは、太り過ぎです。イベント時に、約100人のトンガ人のBMIデータを取り、約60%以上が肥満という結果が出て、驚きました。この太り過ぎを運動指導で予防、改善していくことが、私の活動の中心です。

活動は主に、村を巡回しての運動指導です。早朝6時から、夕方からとそれぞれの村まで出向き、村人達を集めてエアロピクスを行っています。きちんとした場所がないので、青空の下でのエアロピクスですが、とても爽快です。エアロピクスといっても、初めて行く人々がほとんどです。簡単な動きを、音楽に合わせて、楽しく動いてもらうというスタイルで進めています。



子供たちにエアロピクス

3月下旬に南太平洋で唯一の王国トンガへ、エアロピクス隊員として赴任しました。

トンガは、4諸島大小170余りの島々からなり、人口は約10万人。世界で最初に

始めの頃は、スカートや裸足で参加したり、きつくなったらすぐに座り込んだりと、カルチャーショックが大きく悩みましたが、今は気にせず逆に楽しめています。

色々なイベントにも呼んで頂き、エアロピクスの宣伝や運動の大切さを訴えています。

これからは、トンガの国民体操の作成、宣伝に携わる予定で、忙しい毎日ですが、充実しています。

休日は、トライアスロンチームに加わり、練習に参加したり、教会に行ったりして過ごしています。

生活面は、熊本のように水道水をそのまま飲む訳ではなく、天水タンクから水を汲んで、沸かしての水利用、お風呂がなく水シャワーと、やっと慣れてきました。

それ以外は、食事も合いますし、物も比較的手に入りやすいので、贅沢な事を考えなければ十分です。

まだまだ言葉がまならない私ですが、同僚が優しくったり、エアロピクスを楽しみにしてくれている各村の人々がいたり、プライベートで仲良くなれたトンガ人がいたり、のんびりと、穏やかで、とても親切なトンガの人々に、たくさん支えられ、充実した日々を過ごしています。

このレポートを作成しながら、トンガの土地を踏み締めた瞬間、これから2年間生活していく不安や楽しみ、期待、感動などが入り混じり、感涙した到着直後の事を思い出しました。この、新鮮な気持ちを忘れずに、日々トンガ人の方々と良い信頼関係を築き上げ、貴重な2年間を過ごしていきたいと思っています。



トーチリレー参加風景

2010 合格おめでとう

Career Design School 『Art-I』  
キャリアデザインスクール アート・アイ

\*Contact Us\*

TOEIC・英会話講座もあります。  
お気軽にお問い合わせください。

エアライン就職対策コース

2010 スカイマークエアラインズ CA/GH 合格 新卒 (大学4年生)

2010 シンガポール航空 CA 合格 新卒 (大学4年生)

2010 KLM オランダ航空 CA 合格 既卒

就職内定コース

2010 ホテル日航熊本 合格 新卒 (大学4年生)



Web サイトはこちら  
<http://art-i.jp>

TEL:096-324-1261  
E-mail: info@art-i.jp



# 未来のために

ここでは、私たちの未来を考える上でとても重要な視点である共に生きる社会、多文化共生について  
専門家である羽賀友信さんにシリーズでご寄稿いただいています。

## 今後の外国人の受入

前回、地域における「国際化」の意義について少し書きましたが、今回は特に多文化共生の視点から考えてみようと思います。

今年の3月に、「第4次出入国管理基本計画」が発表されました。これは、今後5年間の出入国管理行政の方向性を示すものです。この計画は、少子高齢化時代が進行している今、「日本の社会が活力を維持して持続的に発展をし、アジア地域の活力を取り込みながら積極的に外国人を受け入れていく」ということが基本方針になっています。

日本の国際化には三つの壁があると言われ、一つ目は言葉の壁、二つ目は心の壁、三つ目は制度の壁です。この三つ目の壁が少し訂正されたのが、今回の基本計画になっています。

そこで特に、地方公共団体における円滑な行政サービスの実施に必要な情報の提供など、外国人の利便性の向上を謳っており、国際社会の一員として難民の適正且つ迅速な庇護を推進するというものです。

これは、今後5年間で「活力ある豊かな社会」「安全、安心な社会」「外国人との共生社会」の基本方針が実現される為の取り組みです。具体的には、高度人材の受け入れを促進する為にポイント制を活用した優遇処置を講ずる制度の導入を検討していくことがあり、在留手続きが簡素化され最短で5年での永住権の付与が含まれています。

それから、歯科医師の免許を受けた後6年以内、看護師の免許を受けた後7年以内という就労年数制限がありますが、これらの人については就労年数の見直しを検討することになっています。また、経済連携協定(EPA)によるインドネシア、フィリピンの介護福祉士候補者の受け入れについても、25年度まで

に結論を得られるように取り組むようです。日系人の受け入れについては、我が国社会の一員としてその義務を果たしつつ、安定した生活を送れることが重要であるとして、要件の見直しを検討していくこととしています。

また、研修生、技能実習生を実質的に低賃金労働者として扱う問題が顕在化しており、今回の改正で、研修生、技能実習生の法的保護の強化と法的地位の安定化を謳っています。

例えば、1年目から雇用契約の下で技能実習活動を行うこととしたことにより、労働基準法や最低賃金法などの労働関係法令が適用されることになりました。

しかし、世界の変化はもっと早く進行しており、スピード感をもって対応していかないと、受け入れ側から選択する側に主導権が移っている状況の中では日本が世界から取り残されてしまうという懸念があります。

企業は遥かに早いスピードでグローバル化を進めており、教育、福祉等の政策が追いついていない状況です。

少子高齢化は、過疎化という地域の弱体化を招き、マーケットも国内から世界にシフトする国際化も同時に進め、今後、日本の若者の雇用もグローバルなマーケットで他国との能力の競い合いになっています。「海外で戦える能力」というのが、当たり前になる時代が来ています。



筆者:羽賀 友信さん  
長岡市国際交流センター「地球広場」センター長  
新潟NGOネットワーク顧問  
JICA地球ひろば 国際協力サポーター  
長岡市教育委員  
JICA専門家

## あなたの企業も一緒に情報発信しませんか!?

この「ニュースレターくまもと」は、当事業団の機関紙として平成7年11月の創刊以来、熊本の国際交流・協力に関する情報を、日本各地の国際交流協会、国際交流・協力機関や市民、在住外国人の方々を中心に幅広く発信し、国際交流・協力を感心を持つ人、開発教育関係の教育者、留学を考えている人、異文化理解に興味を持つ人など、多くの方々にご愛読いただいています。

\* web でも公開しています。( <http://www.kumamoto-if.or.jp/> )

発行：年6回(奇数月発行)部数：3,000部

配布先：市内の小・中学校、高校、大学、全国の国際交流協会、市内の国際交流・協力団体、当事業団のボランティア登録者及び賛助会員(約500名)、熊本市役所関係機関(市民センター、公民館等)、熊本市国際交流会館内

広告の種類：1/4ページ(この広告募集のサイズです)

契約期間及び料金：単発(1回)20,000円、半年契約(3回)45,000円、年間契約(6回)60,000円

# ちよっと日本語

Japanese Tip

## ていねいな話し方

日本語指導アドバイザー 小川 ひろみ さん

日本語の教科書では丁寧な表現の文型として「～てください」や「～していただけませんか」を教えています。でも、実際に言われると「ちよっとへん」と思うことがあります。

学生：私の推薦状を書いてください。  
 教師：「書いていただけませんか。」といってください。  
 学生：私の国のお菓子です。食べていただけませんか。  
 教師：今度は「食べてください」です。  
 学生：??

つまり、その行為がどちらに利があるか、だれのための行為かで考えるべきでしょう。言葉は相手や場面を同時に考えながら使うもので、せっかくの正しい文法の丁寧な表現も反対に失礼になってしまうかもしれません。

### きぶろ

## 留学生頑張っ！～熊本城ガイド～

インターンの林です。6月5日(土)、留学生を対象にした、熊本城を案内するボランティア養成講座が始まりました！留学生が帰国してから熊本を紹介してくれるといいですね。

講師は可児先生。DVDを見ながら、熊本城のことを詳しく教えてくれました。留学生の方たちは、みな一生懸命にメモを取っていました。熊本城のことを知ろうとしてくれる姿がとても嬉しくなりました。熊本に住みながら、私も知らなかった熊本城のことについて紹介します！！

日本三名城のひとつ、熊本城は今年で築城403年。建設したのは、槍の名手、加藤清正。熊本城が有名な理由の1つに、「武者返し」と呼ばれる石垣があります。見た目が美しいだけでなく、緩い傾斜のおかげで重い天守閣をのせることができるそうです。

清正は常に戦いのことを考えていたので、お城には色々な仕掛けが作られました。水に困らないように120の井戸を掘り、イチヨウの木が周囲にたくさん植えられたのは、銀杏を保存食にするためだそうです。ちゃんと考えて造られていたんですね。

春には桜の名所。夜にはライトアップされ幻想的な一面をみせる熊本城。成人式の時に、私も熊本城と一緒に撮影したことがあるので、今日勉強してみます。熊本城のことが好きになりました。熊本城をもっと世界の人に知ってもらいたいです。留学生の皆さん、頑張ってくださいね。



# ☆平成22年度 賛助会員募集!!☆

(財)熊本市国際交流振興事業団では賛助会員を募集しています。当事業団の活動にご理解とご支援をいただくと共に、さらなる国際交流や国際協力の輪が広がることを願っています。

会員の方々には、事業団の機関誌『ニュースレターくまもと』の送付や様々な情報の提供をさせていただきます。また、当事業団主催講座の受講料会員割引特典に加え、Denkikan 様のご協力により映画鑑賞料金の割引特典やフェアトレード・チューデントカフェ「はちどり」のご協力によりコーヒー等飲み物メニューの割引特典もご利用いただけます。

- ①個人会員 一口 2,000円/年(一口以上)
- ②団体会員 一口 10,000円/年(一口以上)

平成23年3月までの会員期間となります。

### <入会のお申し込み・お問い合わせ>

(財)熊本市国際交流振興事業団事務局  
 〒860-0806 熊本市花畑町4-8 熊本市国際交流会館  
 TEL:096-359-2020 FAX:096-359-5783  
 E-mail:ad-info@kumamoto-if.or.jp

皆様継続・新規加入ありがとうございました (平成22年6月10日現在) (個人)50音順(敬称略)

- |       |       |        |        |       |       |        |        |       |
|-------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|--------|-------|
| 秋岡 貴弘 | 上村 悦雄 | 栗原 規征  | 曾我 華進  | 塚本 暁  | 梶子 野  | 野本 祐代  | 堀 賢司   | 宮本 穂積 |
| 秋岡 了誠 | 上村幸太郎 | 黒川 真由美 | 出口 亨   | 橋本 絵里 | 前 潤   | 前 潤 啓子 | 村上 一朗  | 村 直美  |
| 岩崎 景子 | 内田 弘子 | 黒川 真由美 | 高木 智子  | 富永 智子 | 富永 智子 | 富永 智子  | 正木 ひとみ | 森 八木  |
| 石本 龍一 | 大館 晴子 | 森原 芳文  | 高木 智子  | 富永 智子 | 富永 智子 | 富永 智子  | 松川 弘美  | 山本 直太 |
| 市原明比古 | 柿田美千代 | 小池美代子  | 田上 辰幸  | 中島 尚子 | 林 あずさ | 松川 弘美  | 後 治    | 横 峯   |
| 井上 貴代 | 嘉古田二美 | 古賀 徹   | 田口 恭子  | 中嶋 美幸 | 林田 尚武 | 松本 真由  | 吉田 幸代  | 吉田 幸代 |
| 猪股万里一 | 川口 辰彦 | 小崎絵里菜  | 田代 久美也 | 中林 仁良 | 平田 達也 | 丸岡 裕二  | 吉村 美保子 | 米津 寿里 |
| 岩崎 淳一 | 北村 令子 | 坂元 慶三  | 田中 志步  | 西崎 寿思 | 福島 京子 | 宮崎 裕二  | 宮村 美保子 | 米津 寿里 |
| 岩本 博子 | 草野 祐子 | 笹岡 辰三  | 田邊 隆次  | 延永 若菜 | 藤村 美保 | 宮村 裕二  | 宮村 美保子 | 米津 寿里 |
| 上原 展子 | 倉田 秀樹 | 澤田 和雄  | 田畑 隆次  | 延永 若菜 | 藤村 美保 | 宮村 裕二  | 宮村 美保子 | 米津 寿里 |

### 私たちは熊本の国際交流活動を応援しています!

- |                 |             |                 |
|-----------------|-------------|-----------------|
| 阿蘇ハイランド開発株式会社   | ㈱JTB 熊本支店   | (団体)50音順(敬称略)   |
| 医療法人社団 愛育会 福田病院 | ㈱北翔工業       | (財)熊本市駐車場公社     |
| 学校法人君が淵学園 崇城大学  | 熊本学園大学      | 全国ものづくり塾        |
| ㈱泉民百貨店          | 熊本交通センターホテル | (有)ビジネスマン新熊本ホテル |
| ㈱コス平不動産         | 熊本日本米協会     |                 |



- 熊本空港より 車で45分
- 熊本交通センターより 徒歩3分
- 熊本市電より熊本城前下車 徒歩3分

from Kumamoto Airport-45minutes by car  
 from Kotsu Center-3minutes walk  
 from "Kumamoto jou mae" tram stop-3minutes walk

### 熊本市国際交流会館 国際交流サポートセンター

開館時間 平日 午前9時～午後8時  
 土、日、祝日、午前9時～午後7時  
 休館日 第2・第4月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)  
 多文化共生オフィス(午前11時～午後6時) 096-359-4995(直通)

Civic Support Center for International Exchange and Cooperation  
 Service Hours: Monday to Friday 9:00 a.m.-8:00 p.m.  
 Saturday, Sunday, National Holidays 9:00 a.m.-7:00 p.m.  
 Closed: 2nd and 4th Mondays of each month, Dec. 29th ~ Jan 3  
 Multicultural affairs office (11:00a.m.~6:00p.m.) 096-359-4995